

<英文法超基礎プリント③> Lv.★★★★☆☆ 対象:中2~

① eitherについて

"either"は (1.)、(2.)で
「3. 」を表す。どちらの形も (4.)扱い。

① **Either of** the students has this book. 「生徒のどちらかがこの本を持っている」

② **Either** day is OK. 「どちらの日でも大丈夫だ」

(5.)・(6.)・(7.)など2つでセットになる単語に either が
つくとき「8. 」という意味になる!

③ They are standing on either side of the road. 「彼らは道路の
= (9.) 両側に立っている」

④ **Either Tom or I** have to go to school. 「トムと私のどちらかが
↑ 学校に行かねばならない」
→ (10.)で「11. 」を表し、主語になるとき
は (12.)に動詞を合わせる!

⑤ I **don't** like **either** math or science. 「数学も理科もどちらも好きではない」
→ 否定文のとき、either は (13.)に来て、「14. 」となる。

② neitherについて

"neither"は (15.)の意味で、基本的な用法は either と同じ!

① **Neither of** the jackets looks good on me. 「どちらのジャケットも私には
似合わない」

② **Neither** answer is correct. 「どちらの答えも正しくない」

③ **Neither he nor his wife** comes to the party.
「彼も奥さんもパーティーには来ない」
→ (16.)で「17. 」

④ 「彼は泳げない」「私も泳げない」の書き換えパターン

→ He can't swim. (18.) = (19.)
= He can't swim, (20.) / (21.).

③ none について

"none"は常に代名詞として用いられ、「22.」という意味になる。
neitherが2つのもの・人に使われるのに対し、noneは3つ以上のもの・人に使われる。

None of the students (like) their teacher. 「その生徒の誰も、先生を好きでない」

None of the boxes (are) empty. 「箱はどれも空でない」

→ (23.)は (24.)扱い! ←単数扱いもある...

None of the information (is) important. 「どの情報も重要ではない」

→ (25.)は (26.)扱い!